

事務局案(調整中)

# 広島県教育のグローバル化10年展開構想(仮称)

---

( 総 論 部 分 イ メ ー ジ )

# I 構想策定の趣旨

## <広島県を取り巻く現状>

グローバル化の進展などにより、あらゆる資源が国境を越えて行き交い、社会経済システムから一人一人の日常生活に至る広範な分野に影響。これにより、様々な課題がますます変化・複雑化・高度化する先行き不透明な社会へ。

### 【グローバル化の影響】

経済	本県の貿易額、県内企業の海外進出ともに倍増(アジア地域が中心)	
	貿易額	[H14] <b>1.5兆円</b> ⇒ [H24] <b>3.0兆円</b> (うちアジア <b>45%</b> ) <small>- 財務省「貿易統計」-</small>
	海外進出	[H14] <b>312事業所</b> ⇒ [H24] <b>663事業所</b> (うちアジア <b>75%</b> ) <small>- ひろしま産業振興機構「海外進出企業ダイレクトリー」-</small>
生活	本県への外国人観光客数は倍増、外国人登録者数も着実に増加	
	外国人観光客	[H11] <b>30万人</b> ⇒ [H24] <b>70万人</b> <small>- 広島県商工労働局「広島県観光客数の動向」-</small>
	外国人登録者	[H11] <b>2.8万人</b> ⇒ [H24] <b>3.9万人</b> <small>- 法務省入国管理局「在留外国人統計」-</small>
社会課題	環境問題、大規模災害、人口問題、食糧・エネルギー問題、国際紛争など 解決すべき様々な地球規模の問題が深刻化	

### 【人口減少・少子高齢化の影響】

20年後には「働き手」の中心となる生産年齢人口(15~64歳)が大幅に減少

年齢構造の変化(将来推計)			
(単位:万人)			
区分	H22	H42	増減
総人口	286	260	▲26
65歳以上	68	84	+16
15~64歳	179	148	▲31
14歳以下	39	28	▲11

- 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」[H25.3]-

### 【参考:グローバル化による国内経済への影響】

国際市場の中心は先進国から新興国にシフトし、GDPや国際競争力など、日本の経済的地位が著しく低下

世界の人口	市場拡大の規模 (H21~H27)	国民1人当たりGDP	IMD国際競争力
[H12] <b>61億人</b> ⇒ [H25] <b>73億人</b> <small>- 総務省統計局「世界の統計2014」-</small>	新興国 <b>14兆ドル</b> 先進国 <b>10兆ドル</b> 日本 <b>1兆ドル</b>	日本 [H12] <b>3位</b> ⇒ [H20] <b>23位</b>	日本 [H2] <b>1位</b> ⇒ [H22] <b>27位</b> <small>- 経済産業省「産業構造ビジョン」[H22.5]-</small>

## 課題

- ✓ グローバル化の進展は、都市部のみならず、中山間地域を含め、広島県全体の経済や生活に影響
- ✓ 一方で、少子化の影響により、広島県の成長・発展を支える人材の数が減少

## 進むべき 方向性

- ますます変化・複雑化・高度化する諸課題の解決に向けて、現実を直視し、将来を見据えて変革に挑戦しなければ、本県の持続的な発展は困難
- 一方、新たな発想を持って変革に挑戦していけば、ピンチをチャンスに変える契機にもなる

グローバル化の進展や生産年齢人口が減少していく中で、「ピンチ」を「チャンス」に変えていくためには、  
「地域の成長・発展を支える人材」から「世界を舞台に活躍する人材」まで、相当程度の厚みのある人材層の形成が不可欠

## 広島県 の強み

- 世界に誇れる多くの「力と宝」が存在  
～ 2つの世界文化遺産、多くの島々が織りなす景観が美しい瀬戸内海、競争力あるものづくり産業の集積、原爆による破壊からの復興の歴史など ～

これらを最大限活用し、底力を発揮することで、変化に対応した新しい活力やイノベーションを生み出す可能性を秘めている

## <広島県でグローバル人材を育成することの意義（必要性・可能性）>

- 輸出型産業の占める割合が高く、全国シェアの高い農水産品を数多く生産するとともに、2つの世界遺産を有するなど観光業も盛んであることから、これらの分野を支えていく人材や、イノベーションを通して、新しい産業活力を生み出すことのできる人材の育成が不可欠
- 国際協力や平和貢献に取り組むなど、「国際的発信力」の強い本県において、グローバルな視野と強い使命感を持って「持続可能な社会の構築」や「国際社会の平和と発展」に貢献する人材を育成する意義は極めて高い

## Ⅱ 将来像及び目指す姿

### <ひろしま未来チャレンジビジョン(H22.10)>

#### 人づくりへの挑戦

##### 将来像

これからの本県を内外から支える人材の育成，人をひきつける就業機会の創出など全ての県民が輝く環境の整備により，人が集まり，育ち，生き生きと活躍しています

#### 教育分野

##### 目指す姿

- 子どもたちが，将来にわたってたくましく生きる力を持ち，健やかに育っています
- グローバルな感覚を持った人材が育ち，企業や地域社会などで活躍しています

##### 目標

- ◆ 将来の夢や目標の実現に必要な学力の定着・向上，健やかな体の育成
- ◆ 社会の一員としての役割意識や規範意識の醸成，豊かな社会性・主体性の育成
- ◆ グローバル社会に生きる力の育成

##### 取組の方向

- ✓ 子どもたちの更なる学力・体力の向上や豊かな心の育成に取り組みます
  - 知・徳・体の総合力でトップをねらえる児童生徒の育成
  - 特色ある教育・学校づくりの推進，教職員の資質・指導力の向上 など
- ✓ 地域ぐるみで子どもたちの健全育成を進めるため，学校・家庭・地域等の連携を強化し，地域社会の教育力向上を図ります
  - 自立心・社会性・規範意識を醸成する社会体験活動等の推進 など
- ✓ 外国の文化・言葉の理解等を通じて，グローバルな感覚を持った人材の育成に取り組みます
  - 我が国の歴史や伝統文化等についての理解を深める取組，異なる文化・生活・習慣と触れ合い理解する機会の充実
  - 外国語によるコミュニケーション能力の定着・向上

### III 育成すべき人材像

#### <育成すべき人材像>

“広島で学んだことに誇りを持ち、胸を張って「広島(Hiroshima)」を語り、  
世界の人々と協働してイノベーションを生み出すことのできる人材”

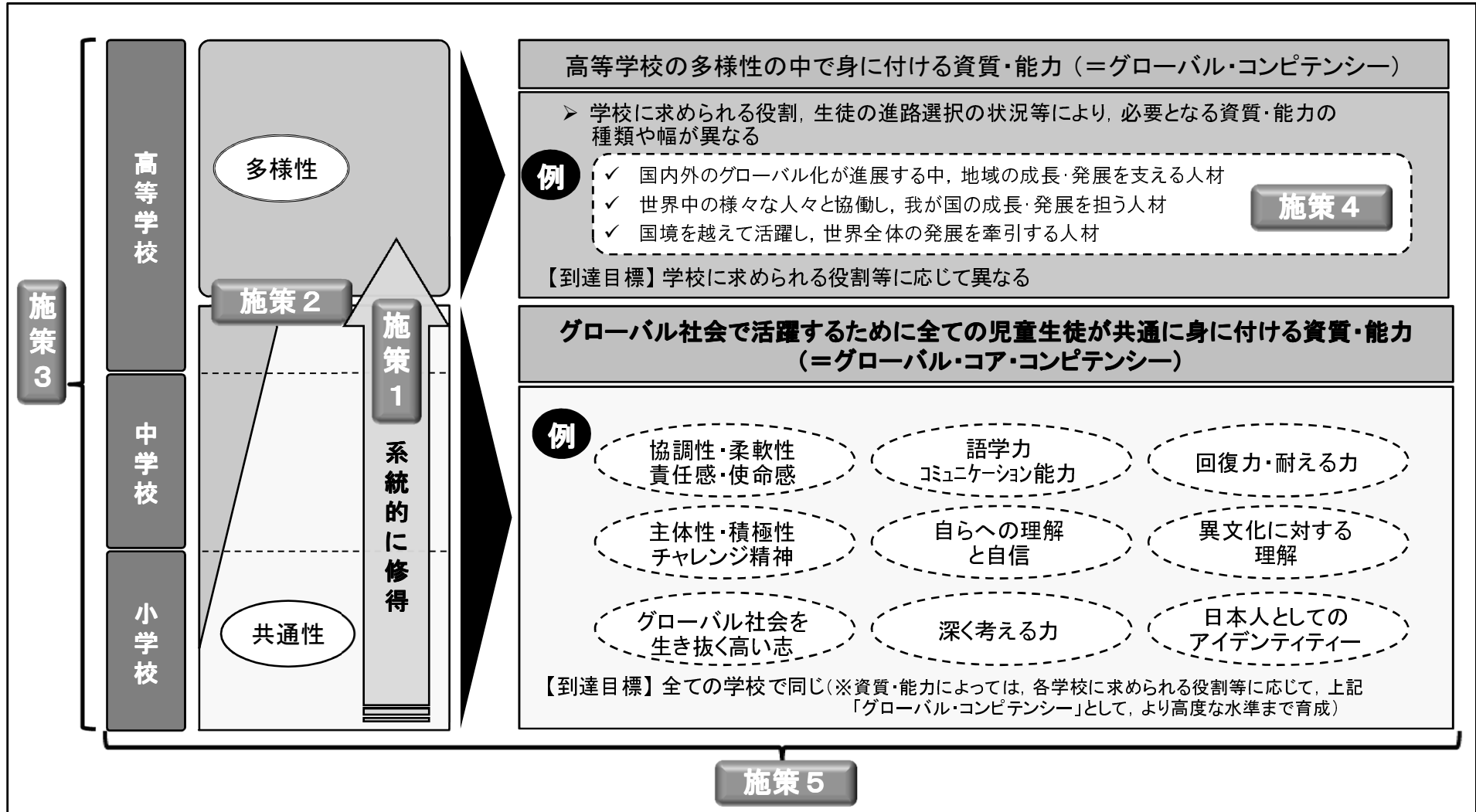
Think Locally  
Act Globally

- ex) 広島で — 国内外のグローバル化が進展する中、**地域の成長・発展を支える人材**  
国内で — 世界中の様々な人々と協働し、**我が国の成長・発展を担う人材**  
海外で — 国境を越えて活躍し、**世界全体の発展を牽引する人材**

Think Globally  
Act Locally

# IV グローバル人材に必要な能力

＜グローバル社会で活躍するために児童生徒が身に付けるべき資質・能力のイメージ＞



〔参考：高等学校学習指導要領〕

高等学校の教育課程の枠組みは，高校生の興味・関心や進路等の多様性を踏まえ，必要最低限の知識・技能と教養を確保するという「**共通性**」と，学校の裁量や生徒の選択の幅の拡大という「**多様性**」のバランスに配慮する必要がある

## V 10年先を見据えた施策展開

- グローバル社会で活躍するために必要となる資質・能力を系統的に身に付けさせる必要がある

### 施策 1

小・中・高の系統的な教育プログラムの実践

- 海外での実体験を通して、視野を広げながら、学校で身に付けた能力をより実践的な力へ高めていく必要がある

### 施策 2

高校生の海外留学の促進

- 学校の教育活動全体を通して、グローバル化に対応した新たな教育プログラムを着実に実践していくため、教職員の資質・能力を向上させていく必要がある

### 施策 3

グローバル化に対応した教職員の採用育成方針の整備

- 地域の成長・発展を支える人材から世界を舞台に活躍する人材まで、相当程度の厚みのある多様な人材の育成に向けて、県立高等学校における教育内容を一層充実させていく必要がある

### 施策 4

グローバル化に対応できる学校の体制整備

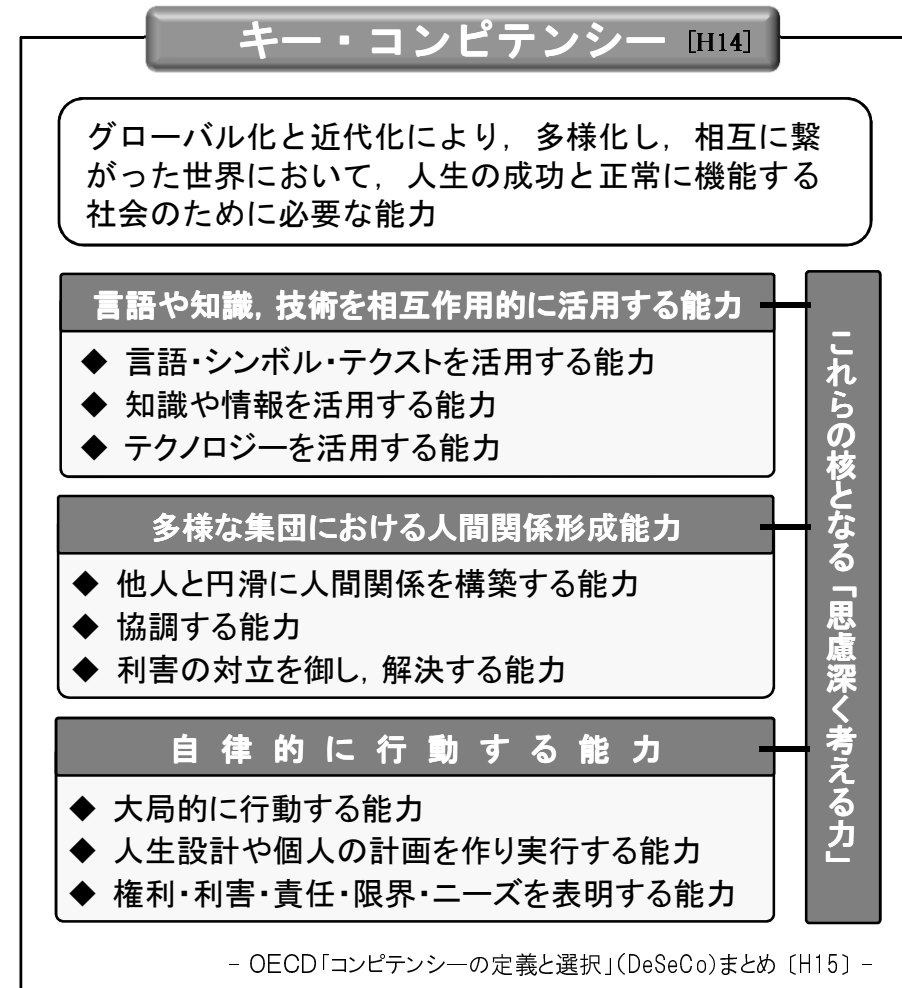
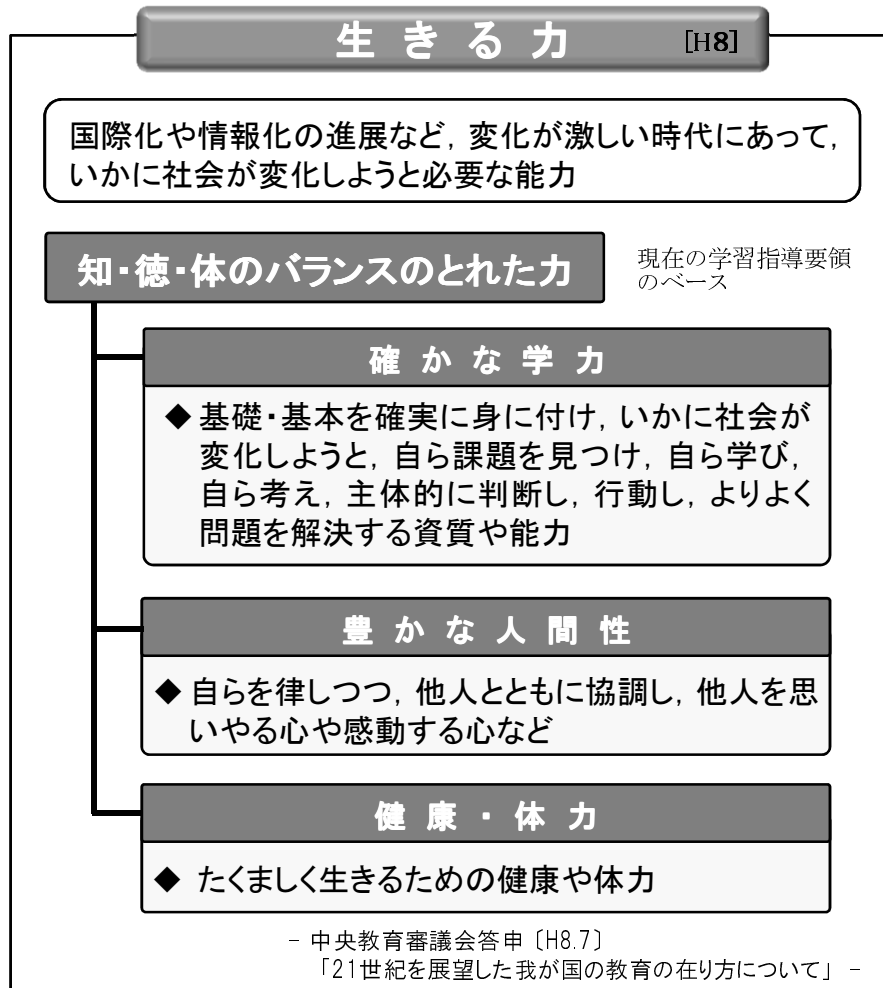
- これからの本県を内外から支えるグローバル人材の育成を、県民総ぐるみでサポートしていく必要がある

### 施策 5

県全体のグローバル化に向けた環境整備

## <参考:これまで提言されてきた資質・能力>

昨今、世界各国において、今日的に育成すべき人材像をめぐり、断片化された知識や技能ではなく、人間の全体的な能力をコンピテンシーとして定義した上で、それをもとに目標を設定し、政策をデザインする動きが広がっている





## グローバル人材の概念 [H24]

グローバル人材の概念を整理すると、概ね次のような要素が含まれる

### 要素1

語学力・コミュニケーション能力

### 要素2

主体性・積極性, チャレンジ精神  
協調性・柔軟性, 責任感・使命感

### 要素3

異文化に対する理解  
日本人としてのアイデンティティー

### 社会の中核を支える人材に共通して求められる資質

- ◆ 幅広い教養・深い専門性
- ◆ 問題発見・解決能力
- ◆ チームワークとリーダーシップ
- ◆ 公共性・倫理観, メディア・リテラシー等

- 国家戦略室「グローバル人材育成戦略」[H24.6] -

## コアを構成する資質・能力 [H26]

高校教育において全ての生徒が共通に身に付けるべき資質・能力

確かな学力

ア 基礎的・基本的な知識・技能

イ 基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決する力  
(思考力・判断力・表現力等)

ウ 主体的に学習に取り組む意欲・態度

- ◆ 説明する力, 議論する力
- ◆ 批判的, 合理的に考える力
- ◆ 創造力, 構想力

社会・職業への円滑な移行に必要な力

市民性

豊かな心

- 社会の発展に寄与する態度を養うために必要な「公共心」や「倫理観」

◆ 自己理解・自己管理能力

◆ 主体的行動力

◆ 職業観・勤労観 ◆ 人間関係形成力

- 社会奉仕の精神  
他者への思いやり

◆ 社会的責任を担い得る倫理的能力

◆ 社会の一員として参画し貢献する意識・態度

健やかな体

- 健康の保持増進のための実践力

- 中央教育審議会 初等中等教育分科会  
高等学校教育部会まとめ [H26.3]  
「高校教育の質の確保・向上に向けて」-